

摂食嚥下看護 研修会

主催：独立行政法人地域医療機能推進機構 徳山中央病院 看護部

日時：令和8年 3月19日（木）18:00～19:00

受付：本館11階 大会議室前（17:30～）

会場：徳山中央病院 本館11階 大会議室

講師：摂食嚥下障害看護認定看護師 金子里美

テーマ：「誤嚥性肺炎を予防しよう！
～リスク管理とリハビリテーション～」

誤嚥性肺炎は、口の中の細菌が唾液や食べ物、あるいは逆流してきた胃液などと一緒に、気管支や肺に入ることによって発症する疾患です。誤嚥のエピソードの有無がはっきりしないことも多く、不顕性誤嚥によって起こることもあります。誤嚥性肺炎発症のメカニズムや治療について、正しい知識を身につけ、誤嚥を予防しましょう。口腔ケア・リハビリ・食形態の工夫・ポジショニングで誤嚥のリスクを減らし、正しい食事介助技術で、安全な経口摂取を支援しませんか？
ぜひご参加をお待ちしています。

対象者：周南地域に勤務する医療・介護従事者

費用：無料

定員：100名（当日出席できる方のみお申し込み下さい）

※定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

申し込み締め切り：令和8年 3月12日（木）12:00

<参加される方は、以下の点についてご注意ください>

1. 37.0度以上の発熱のある方や風邪症状がある方は参加をご遠慮ください。
（当日の健康チェックはありません）
2. 病院内では常時マスクの着用をお願いします。
3. 駐車券をご持参ください。（受付で無料券と引き換えます）